

アジア社債ファンド Bコース（為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版）

第138期（決算日 2024年5月15日）第140期（決算日 2024年7月16日）第142期（決算日 2024年9月17日）
第139期（決算日 2024年6月17日）第141期（決算日 2024年8月15日）第143期（決算日 2024年10月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「アジア社債ファンド Bコース（為替ヘッジなし）」は、2024年10月15日に第143期の決算を行ないましたので、第138期から第143期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年11月21日から2027年10月15日までです。
運用方針	主として、日本を除くアジアの社債を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスB（アンヘッジド・ユニット）」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<641880>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(米ドルベース、ヘッジなし)		債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
114期(2022年5月16日)	4,851	40	1.2	204.06	0.8	—	98.5	12,013
115期(2022年6月15日)	4,937	40	2.6	208.94	2.4	—	98.7	12,013
116期(2022年7月15日)	4,890	40	△0.1	211.70	1.3	—	98.5	11,791
117期(2022年8月15日)	4,685	40	△3.4	204.42	△3.4	—	98.5	11,208
118期(2022年9月15日)	4,947	40	6.4	217.64	6.5	—	98.4	11,608
119期(2022年10月17日)	4,913	40	0.1	217.28	△0.2	—	98.5	11,393
120期(2022年11月15日)	4,610	40	△5.4	206.04	△5.2	—	98.5	10,559
121期(2022年12月15日)	4,603	40	0.7	209.76	1.8	—	98.5	10,499
122期(2023年1月16日)	4,418	40	△3.2	203.30	△3.1	—	98.5	10,023
123期(2023年2月15日)	4,574	40	4.4	212.24	4.4	—	98.5	10,340
124期(2023年3月15日)	4,558	40	0.5	213.26	0.5	—	98.5	10,241
125期(2023年4月17日)	4,515	40	△0.1	213.84	0.3	—	98.5	10,085
126期(2023年5月15日)	4,520	40	1.0	215.95	1.0	—	98.6	10,031
127期(2023年6月15日)	4,613	40	2.9	222.08	2.8	—	98.5	10,101
128期(2023年7月18日)	4,548	40	△0.5	221.54	△0.2	—	98.5	9,815
129期(2023年8月15日)	4,646	40	3.0	229.04	3.4	—	98.5	9,959
130期(2023年9月15日)	4,638	40	0.7	231.22	1.0	—	98.6	9,818
131期(2023年10月16日)	4,652	40	1.2	233.55	1.0	—	98.5	9,760
132期(2023年11月15日)	4,692	40	1.7	236.90	1.4	—	98.5	9,682
133期(2023年12月15日)	4,542	40	△2.3	230.83	△2.6	—	98.6	9,250
134期(2024年1月15日)	4,637	40	3.0	238.17	3.2	—	98.5	9,373
135期(2024年2月15日)	4,797	40	4.3	248.28	4.2	—	98.6	9,551
136期(2024年3月15日)	4,728	40	△0.6	247.22	△0.4	—	98.5	9,318
137期(2024年4月15日)	4,838	40	3.2	254.26	2.8	—	98.6	9,497
138期(2024年5月15日)	4,940	40	2.9	262.42	3.2	0.1	98.5	9,618
139期(2024年6月17日)	4,999	40	2.0	268.25	2.2	0.1	98.4	9,622
140期(2024年7月16日)	5,014	40	1.1	271.32	1.1	0.1	98.6	9,592
141期(2024年8月15日)	4,683	40	△5.8	255.77	△5.7	0.1	98.1	8,936
142期(2024年9月17日)	4,485	40	△3.4	247.43	△3.3	0.1	98.6	8,497
143期(2024年10月15日)	4,748	40	6.8	264.23	6.8	0.1	98.6	8,930

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 参考指数は、JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(米ドルベース)を円換算したものです。なお、設定時を100として2024年10月15日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		JPモルガン アジア・クレジット・ インデックス(社債、円ベース、ヘッジなし) (参考指数)		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第138期	(期 首) 2024年 4月15日	円 4,838	% —	254.26	% —	% —	% —	% 98.6
	4 月末	4,939	2.1	260.02	2.3	0.1	98.7	
	(期 末) 2024年 5月15日	4,980	2.9	262.42	3.2	0.1	98.5	
第139期	(期 首) 2024年 5月15日	4,940	—	262.42	—	0.1	98.5	
	5 月末	4,957	0.3	263.27	0.3	0.1	98.6	
	(期 末) 2024年 6月17日	5,039	2.0	268.25	2.2	0.1	98.4	
第140期	(期 首) 2024年 6月17日	4,999	—	268.25	—	0.1	98.4	
	6 月末	5,093	1.9	273.20	1.8	0.1	98.7	
	(期 末) 2024年 7月16日	5,054	1.1	271.32	1.1	0.1	98.6	
第141期	(期 首) 2024年 7月16日	5,014	—	271.32	—	0.1	98.6	
	7 月末	4,932	△1.6	266.75	△1.7	0.1	98.8	
	(期 末) 2024年 8月15日	4,723	△5.8	255.77	△5.7	0.1	98.1	
第142期	(期 首) 2024年 8月15日	4,683	—	255.77	—	0.1	98.1	
	8 月末	4,667	△0.3	254.78	△0.4	0.1	98.4	
	(期 末) 2024年 9月17日	4,525	△3.4	247.43	△3.3	0.1	98.6	
第143期	(期 首) 2024年 9月17日	4,485	—	247.43	—	0.1	98.6	
	9 月末	4,598	2.5	252.87	2.2	0.1	98.5	
	(期 末) 2024年10月15日	4,788	6.8	264.23	6.8	0.1	98.6	

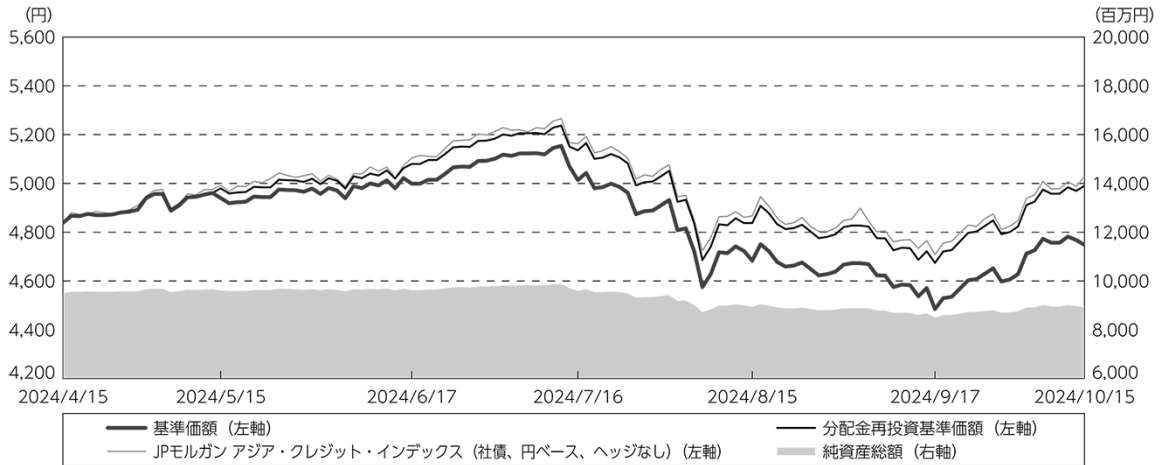
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年4月16日～2024年10月15日)

作成期間中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびJPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、円ベース、ヘッジなし)は、作成期首(2024年4月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、円ベース、ヘッジなし)は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の変動要因

当ファンドは、主として、日本を除くアジアの社債を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資債券からインカム収入を得たこと。
- ・期間の前半、安定したファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)や、新規発行が限定的だったことなどが、アジア社債の需要を下支えしたこと。
- ・米国の非農業部門雇用者数の伸びが2ヵ月連続で事前の予想を下回ったことや、前月の数値が下方修正されたことに加えて、米国のインフレ率が引き続き低下したことなどをを受けて、米国の政策金利サイクルを再評価する動きが幅広く促されるなか、米国国債が力強く上昇したこと。
- ・2024年4月末と9月に、中国の政策当局が景気刺激策を支持する声明を発表したことをを受けて、中国の社債市場が大幅に上昇したこと。

投資環境

（債券市況）

期間の前半のアジア社債の信用スプレッド（利回り格差）は、安定したファンダメンタルズや新規発行が限定的だったことなどが下支えとなるなか、概ね横ばいで推移しました。格付け会社が、中国の格付け見通しを「ネガティブ」に変更したことに対しても、市場は反応しませんでした。財政支出や不動産市場の安定化政策を通じて景気を刺激しようとする中国の政策当局者による取り組みを受けて、アジア社債の信用スプレッドは縮小しました。特に2024年5月には、中国国務院が地方政府に対して、完成したが売れ残っている不動産を買い取り、需要と適正価格に基づいた妥当な価格の住宅に転換するよう要請したほか、中国人民銀行（PBOC）が同措置を支援するために3,000億中国人民元にのぼる再融資枠の設定を発表しました。また、PBOCは住宅ローン金利の下限を廃止し、ほとんどの住宅購入者の最低頭金比率を一段と引き下げると発表しました。そのほか、米国による中国からの輸入に対する新たな関税は市場にやや影響を及ぼしました。また、格付け会社はインドのソブリン格付け見通しを「ポジティブ（強含み）」に引き上げました。

6月は、米回国債利回りが低下（債券価格は上昇）し新発債の供給が増加するなか、アジア社債の信用スプレッドは拡大しました。5月の急騰を受けて、中国の不動産セクターの一部銘柄には投資家による利益確定売りの動きが見られました。中国の住宅価格が引き続き下落したことも、投資家心理に悪影響を及ぼしました。インドの議会下院総選挙でナレンドラ・モディ首相率いる政党が圧倒的過半数を確保できなかったことは、当初は市場の重しとなったものの、新内閣が政策の継続性を示したことを受けて市場心理は好転しました。そのほか、インド国債が主要新興国債券指数に採用された一方、マレーシアは財政改革の一環としてディーゼル油の補助金を削減しました。

期間の後半は、米国連邦準備制度理事会（FRB）の早期利下げ観測が下支えとなるなか、市場は概して楽観的な雰囲気となりました。7月の中国共産党中央委員会第3回全体会議（3中全会）や中国共産党中央政治局の会議では、目立った政策の変更は実施されず、安全保障の重要性や中央政府対比で地方政府の歳入割合を改善させるための各種調整といった従来からのテーマが引き続き強調されました。会合では2024年の成長率目標である「5%前後」を達成する必要性が強調されました。その後、7日物のリバースレポ金利や1年物の中期貸出制度（MLF）金利の引き下げなど、予想外の金融措置が実施されました。9月上旬は、低調な中国のマクロ経済指標により内需の悪化が注目されるなか、同国の経済成長が公式目標に届かないのではないかと懸念が浮上し、アジア社債の信用スプレッドが拡大しました。しかしながら、9月半ばには、FRBが予想よりも大幅な0.50%の利下げを実施したことを受けて、リスク資産が上昇しました。9月末にかけて、中国の政策当局は、減速する中国経済の活性化と不振に陥っている株式・不動産市場の持ち直しを目的とする大規模な景気刺激策を発表しました。主な金融措置としては、新たな株式市場の下支え政策や、銀行の預金準備率、金利、既存の住宅ローン金利の通常よりも大幅な引き下げなどが含まれました。その後、中国共産党中央政治局は2024年の経済成長目標を達成するために「必要な財政支出」を必ず実施するとの方針を表明しました。これまでで最も積極的な声明を通じて、中国指導部は不動産市場の下落に歯止めをかけるために断固とした措置を講じると約束しました。こうした政策措置の発表をきっかけに、中国のハイイールド債市場や、中国経済との繋がりが深いその他のセクターの社債が大幅に上昇しました。

2024年4月の米回国債利回りは、雇用統計が堅調な結果だったことや、消費者物価指数（CPI）が事前の予想を上回ったことを受けて、FRBの金融緩和が先延ばしになるとの懸念が強まるなか、急上昇（債券価格は下落）しました。イスラエルとイランとの間の緊張が、資金の「安全な逃避先」となる資産への需要を押し上げたものの、FRB当局者によるタカ派（景気に対して強気）的な発言や堅調な経済指標を受けて、市場では利下げ期待が一段と後退しました。5月の初めは、米国連邦公開市場委員会（FOMC）で政策金利が据え

置かれたことや、声明文がハト派（景気に対して弱気）的な内容となったことを受けて、米国国債利回りは低下しました。その後は、インフレ率が低下したことや、その他の経済指標が景気減速の兆しを示したことなどを受けて、米国国債利回りは一段と低下しました。しかしながら、その後は複数のFRB高官が長期にわたり金利を高い水準に据え置くべきだとの見解を示したことから、利下げに対する楽観的な見方は後退しました。6月は、FRBが公表したドット・プロット（FOMC参加者による将来の金利予想の分布をチャート化したもの）が一段と保守的な内容になったものの、CPIと生産者物価指数（PPI）の上昇率が両方ともに事前の予想を下回ったことや、失業保険の継続受給者数が増加したことを受けて、米国国債利回りは引き続き低下しました。

期間の後半、米国国債は堅調に推移しました。米国の非農業部門雇用者数の伸びが2ヵ月連続で事前の予想を下回ったことや、前月の数値が下方修正されたことに加えて、米国のインフレ率が引き続き低下したことなどが、米国国債相場の上昇を後押ししました。FRBが9月に利下げを実施するとの見解を受けて、米国国債利回りは顕著に低下し、アメリカドルも大幅に下落しました。FRBは7月のFOMCで政策金利を据え置いたものの、議事録では「大多数」の参加者が金融政策を緩和する用意があるとの認識を示したことが明らかになりました。

9月は、FRBが待望の金融政策の方向転換に踏み切ったことを受けて、米国国債利回りは再び幅広く低下しました。しかしながら、FOMC参加者による経済・政策見通し（SEP: Summary of Economic Projections）や記者会見におけるFRB議長の発言がどちらもややタカ派的だと解釈されたことを受けて、米国国債利回りは長期債を中心にやや上昇しました。SEPでは、年内残り2回の会合で合計0.50%、2025年に合計1.00%、2026年に合計0.50%の追加利下げ見通しが示されたほか、中立金利は2.90%程度になるとの見通しも示されました。

（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.08%近辺から、日銀が2024年7月の金融政策決定会合において政策金利を引き上げたことなどから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.01%近辺から、日銀による利上げなどを受けて上昇したものの、0.00%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、収益性を追求するため、「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスB (アンヘッジド・ユニット)」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスB (アンヘッジド・ユニット))

当期間、特に不動産セクターを中心にハイイールド債の組入比率を高めとしたことなどが主にプラスに寄与した一方、中国の社債市場における銘柄選定などがマイナスに影響しました。また、インドネシアや韓国、およびマカオの社債市場における投資配分や銘柄選定などがプラスに寄与した一方、インドの社債市場への投資比率を低めとしたことなどがマイナスに影響しました。そのほか、デュレーション(金利感応度)を短めにしてきたことなどがマイナスに影響したものの、イールドカーブ(利回り曲線)における投資配分などがプラスに寄与したことがその一部を相殺しました。

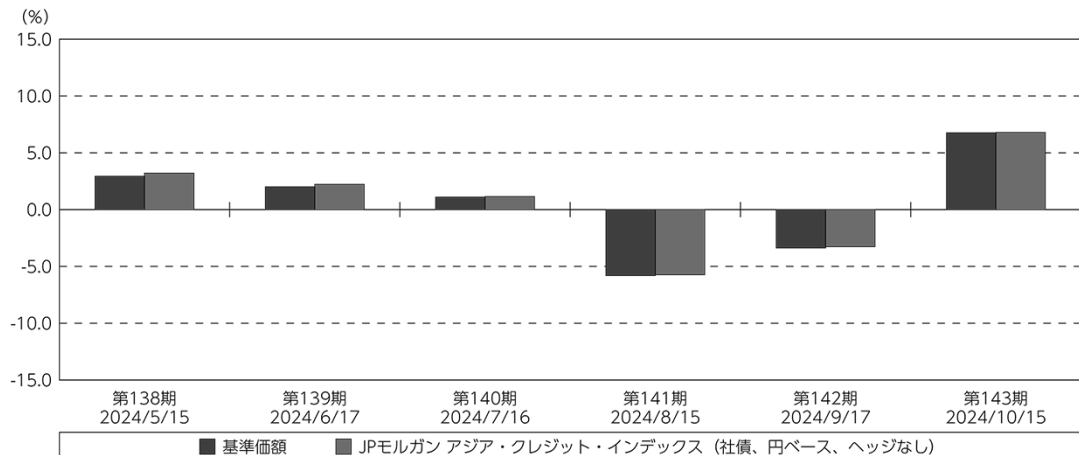
(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、円ベース、ヘッジなし)は当ファンドの参考指数です。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
	2024年4月16日～ 2024年5月15日	2024年5月16日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月15日	2024年8月16日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.803%	40 0.794%	40 0.791%	40 0.847%	40 0.884%	40 0.835%
当期の収益	0	0	—	—	—	0
当期の収益以外	39	39	40	40	40	39
翌期繰越分配対象額	5,071	5,031	4,991	4,951	4,911	4,871

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスB（アンヘッジド・ユニット）」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスB（アンヘッジド・ユニット））

ファンダメンタルズは、引き続きアジアの社債市場の下支え要因になっています。中国では、政策当局がようやく金融・財政・不動産分野を網羅したより実体的で協調的な景気刺激策を発表しました。この政策パッケージは少なくとも市場心理をある程度安定化させると予想していますが、不動産セクターや実体経済全般に対して持続可能で大きな影響を及ぼすかどうかについてはまだわかりません。中国以外のアジア諸国では、マクロ経済や企業の信用ファンダメンタルズは底堅さを維持するとみられますが、世界経済が一時的な減速局面を迎える可能性があることから、2024年前半の良好な水準よりは悪化することが見込まれます。FRBによる金融緩和サイクルの開始は、アジア諸国の中央銀行が金融政策を緩和する柔軟性を高め、それによって当面内需が下支えされるとみられます。いくつかのセクターや一部の銘柄を除き、アジアの投資適格企業や銀行の大半は低迷局面に入りながらも財務基盤が強固で、格付けを維持するための十分な余裕があります。

地政学的緊張や貿易摩擦、および2024年11月の米国大統領選挙の結果を巡る懸念といったリスク要因の高まりを背景に信用スプレッドが拡大する場合でも、強固なファンダメンタルズや引き続き良好な需給環境が支援材料となり、信用スプレッドの拡大幅は抑制されるとみています。アジアのマクロ経済や社債市場の見通しにおける最大のリスクは、米国経済や世界経済が深刻な景気後退に陥るリスクですが、それは当ファンドの基本シナリオではありません。超過収益やトータルリターン の両観点から、市場の健全な調整はアジアの社債市場への良好な投資機会をもたらすことになると引き続き考えています。

引き続き、主として、日本を除くアジアの社債に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年 4 月16日～2024年10月15日）

項 目	第138期～第143期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 25	% 0.513	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 4 ）	（ 0.083 ）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 20 ）	（ 0.414 ）	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 1 ）	（ 0.017 ）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.017	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	（ 0 ）	（ 0.002 ）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	（ 1 ）	（ 0.015 ）	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	26	0.530	
作成期間の平均基準価額は、4,864円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

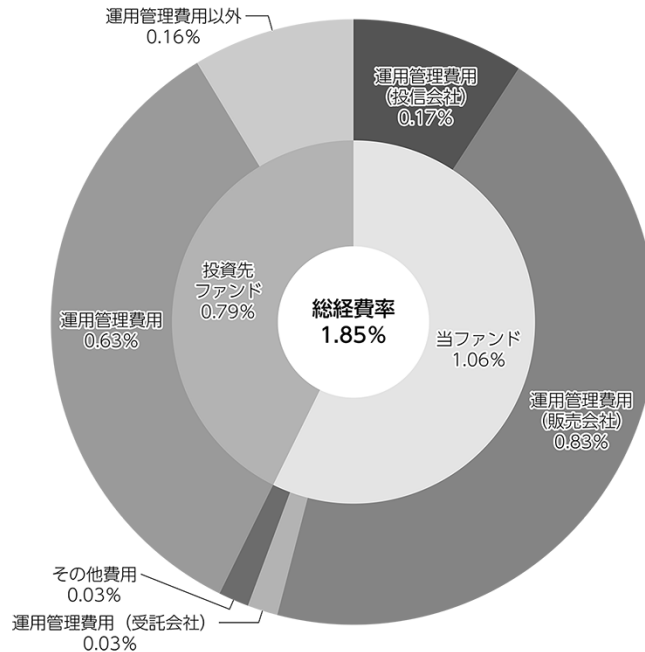
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.85
①当ファンドの費用の比率	1.06
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.16

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月16日～2024年10月15日)

投資信託証券

銘柄		第138期～第143期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・コーポレート・ボンド・ファンドクラスB (アンヘッジド・ユニット)	千口 -	千円 -	千口 3,029,486	千円 902,224

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第138期～第143期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 642	千円 644

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月16日～2024年10月15日)

利害関係人との取引状況

<アジア社債ファンド Bコース（為替ヘッジなし）>

区分	第138期～第143期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 -	百万円 -	% -	百万円 902	百万円 902	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年4月16日～2024年10月15日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2024年4月16日～2024年10月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2024年10月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第137期末	第143期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスB（アンヘッジド・ユニット）		32,330,606	29,301,119	8,802,056	98.6
合	計	32,330,606	29,301,119	8,802,056	98.6

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第137期末	第143期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		9,246	8,603	8,623

（注）親投資信託の2024年10月15日現在の受益権総口数は、436,053千口です。

○投資信託財産の構成

（2024年10月15日現在）

項	目	第143期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資信託受益証券		8,802,056	97.3
マネー・アカウント・マザーファンド		8,623	0.1
コール・ローン等、その他		234,783	2.6
投資信託財産総額		9,045,462	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末
	2024年5月15日現在	2024年6月17日現在	2024年7月16日現在	2024年8月15日現在	2024年9月17日現在	2024年10月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	9,736,190,887	9,761,921,933	9,706,998,811	9,032,432,167	8,609,372,090	9,045,462,145
コール・ローン等	173,299,525	142,525,357	154,175,510	142,836,528	128,098,259	128,977,314
投資信託受益証券(評価額)	9,475,345,029	9,465,424,837	9,457,953,941	8,764,863,050	8,381,808,695	8,802,056,421
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	9,263,222	9,264,147	9,264,147	8,746,957	8,622,516	8,623,377
未収入金	78,282,702	144,707,257	85,604,855	115,984,695	90,841,789	105,804,197
未収利息	409	335	358	937	831	836
(B) 負債	117,739,294	139,744,856	114,406,621	95,769,480	112,181,957	114,980,569
未払収益分配金	77,882,832	76,985,458	76,522,647	76,330,970	75,786,021	75,241,525
未払解約金	30,268,057	52,094,592	27,999,394	9,489,541	25,845,318	30,112,679
未払信託報酬	8,054,464	8,891,813	7,906,465	7,765,821	8,150,009	6,895,277
その他未払費用	1,533,941	1,772,993	1,978,115	2,183,148	2,400,609	2,731,088
(C) 純資産総額(A-B)	9,618,451,593	9,622,177,077	9,592,592,190	8,936,662,687	8,497,190,133	8,930,481,576
元本	19,470,708,218	19,246,364,621	19,130,661,980	19,082,742,557	18,946,505,403	18,810,381,343
次期繰越損益金	△ 9,852,256,625	△ 9,624,187,544	△ 9,538,069,790	△10,146,079,870	△10,449,315,270	△ 9,879,899,767
(D) 受益権総口数	19,470,708,218口	19,246,364,621口	19,130,661,980口	19,082,742,557口	18,946,505,403口	18,810,381,343口
1万円当たり基準価額(C/D)	4,940円	4,999円	5,014円	4,683円	4,485円	4,748円

(注) 当ファンドの第138期首元本額は19,632,276,111円、第138～143期中追加設定元本額は296,869,921円、第138～143期中一部解約元本額は1,118,764,689円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第138期0.4940円、第139期0.4999円、第140期0.5014円、第141期0.4683円、第142期0.4485円、第143期0.4748円です。

(注) 2024年10月15日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は9,879,899,767円です。

○損益の状況

項 目	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
	2024年4月16日～ 2024年5月15日	2024年5月16日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月15日	2024年8月16日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	10,328	11,577	9,784	18,317	31,601	24,352
受取利息	10,328	11,577	9,784	18,317	31,601	24,352
(B) 有価証券売買損益	284,782,724	200,638,864	112,782,816	△ 546,597,477	△ 291,492,500	576,757,410
売買益	286,209,710	201,714,248	113,938,413	1,836,479	811,202	580,290,322
売買損	△ 1,426,986	△ 1,075,384	△ 1,155,597	△ 548,433,956	△ 292,303,702	△ 3,532,912
(C) 信託報酬等	△ 8,302,373	△ 9,165,498	△ 8,149,820	△ 8,004,850	△ 8,400,862	△ 7,260,802
(D) 当期損益金(A+B+C)	276,490,679	191,484,943	104,642,780	△ 554,584,010	△ 299,861,761	569,520,960
(E) 前期繰越損益金	△ 6,122,568,615	△ 5,841,761,766	△ 5,679,654,362	△ 5,615,410,573	△ 6,190,129,721	△ 6,504,579,020
(F) 追加信託差損益金	△ 3,928,295,857	△ 3,896,925,263	△ 3,886,535,561	△ 3,899,754,317	△ 3,883,537,767	△ 3,869,600,182
(配当等相当額)	(4,634,302,428)	(4,593,232,734)	(4,577,333,182)	(4,585,190,629)	(4,561,487,286)	(4,538,851,456)
(売買損益相当額)	(△ 8,562,598,285)	(△ 8,490,157,997)	(△ 8,463,868,743)	(△ 8,484,944,946)	(△ 8,445,025,053)	(△ 8,408,451,638)
(G) 計(D+E+F)	△ 9,774,373,793	△ 9,547,202,086	△ 9,461,547,143	△10,069,748,900	△10,373,529,249	△ 9,804,658,242
(H) 収益分配金	△ 77,882,832	△ 76,985,458	△ 76,522,647	△ 76,330,970	△ 75,786,021	△ 75,241,525
次期繰越損益金(G+H)	△ 9,852,256,625	△ 9,624,187,544	△ 9,538,069,790	△10,146,079,870	△10,449,315,270	△ 9,879,899,767
追加信託差損益金	△ 3,928,295,857	△ 3,896,925,263	△ 3,886,535,561	△ 3,899,754,317	△ 3,883,537,767	△ 3,869,600,182
(配当等相当額)	(4,634,302,428)	(4,593,232,734)	(4,577,333,182)	(4,585,190,629)	(4,561,487,286)	(4,538,851,456)
(売買損益相当額)	(△ 8,562,598,285)	(△ 8,490,157,997)	(△ 8,463,868,743)	(△ 8,484,944,946)	(△ 8,445,025,053)	(△ 8,408,451,638)
分配準備積立金	5,239,960,156	5,090,277,631	4,971,451,238	4,863,343,599	4,743,803,913	4,624,371,157
繰越損益金	△11,163,920,924	△10,817,539,912	△10,622,985,467	△11,109,669,152	△11,309,581,416	△10,634,670,742

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年4月16日～2024年10月15日)は以下の通りです。

項 目	2024年4月16日～ 2024年5月15日	2024年5月16日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月15日	2024年8月16日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	10,634円	10,958円	9,233円	0円	0円	24,949円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	4,634,302,428円	4,593,232,734円	4,577,333,182円	4,585,190,629円	4,561,487,286円	4,538,851,456円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,317,832,354円	5,167,252,131円	5,047,964,652円	4,939,674,569円	4,819,589,934円	4,699,587,733円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	9,952,145,416円	9,760,495,823円	9,625,307,067円	9,524,865,198円	9,381,077,220円	9,238,464,138円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,111円	5,071円	5,031円	4,991円	4,951円	4,911円
g. 分配金	77,882,832円	76,985,458円	76,522,647円	76,330,970円	75,786,021円	75,241,525円
h. 分配金(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

○お知らせ

約款変更について

2024年4月16日から2024年10月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスB (アンヘッジド・ユニット)	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	利子収入の獲得および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。	
主な投資対象	日本を除くアジアの国・地域の企業などが発行する社債を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・運用にあたっては、日本を除くアジアの国・地域の企業などが発行する社債を主な投資対象とし、利子収入の獲得および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。 ・ファンドの純資産総額の10%までは、オーストラリアの企業などが発行する社債にも投資することができます。 ・実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行ないません。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・取得時において、S & P社またはムーディーズ社の格付がCCC+/Caa1格以下の債券への投資は、ファンドの純資産総額の10%以下とします。 ・ソブリン債の投資比率は、ファンドの純資産総額の10%以下とします。 ・株式への投資は行ないません。 ・流動性の乏しい証券への投資は、ファンドの純資産総額の15%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ・デリバティブおよび外国為替予約取引の利用は、原則としてヘッジ目的および資産の効率的な運用に資することを目的とします。 	
収益分配	原則として、毎月8日(休日の場合は翌営業日)に分配を行いません。なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.64%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アジア リミテッド	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

◆投資ポートフォリオ

アジア・コーポレート・ボンド・ファンド

2024年2月29日現在

		額面	公正価値 US\$	純資産に 占める割合 (%)
社債				
オーストラリア (取得原価 : 3,041,354米ドル)				
US\$	Commonwealth Bank of Australia 3.784% 14-Mar-32	750,000	655,738	0.83
US\$	Nickel Industries Ltd 6.5% 01-Apr-24	1,280,000	1,272,960	1.61
US\$	Nickel Industries Ltd 11.25% 21-Oct-28	250,000	264,375	0.34
US\$	Santos Finance Ltd 3.649% 29-Apr-31	1,000,000	864,012	1.10
			3,057,085	3.88
カナダ (取得原価 : 1,856,819米ドル)				
CNOOC Petroleum North America 7.875%				
US\$	15-Mar-32	1,000,000	1,183,230	1.50
US\$	CNOOC Petroleum North America 7.5% 30-Jul-39	500,000	607,205	0.77
			1,790,435	2.27
中国 (取得原価 : 14,808,430米ドル)				
US\$	AAC Technology 3% 27-Nov-24	1,000,000	973,750	1.23
US\$	Alibaba Group 2.7% 09-Feb-41	750,000	517,722	0.66
US\$	Alibaba Group 4.5% 28-Nov-34	500,000	469,398	0.59
US\$	China Hongqiao Group Ltd 6.25% 08-Jun-24	600,000	594,900	0.75
US\$	China Modern Dairy Holdings 2.125% 14-Jul-26	250,000	223,861	0.28
US\$	China Oil & Gas Group Ltd 4.7% 30-Jun-26	500,000	465,663	0.59
US\$	Fortune Star BVI Ltd 5% 18-May-26	200,000	171,969	0.22
US\$	Fortune Star BVI Ltd 5.95% 19-Oct-25	400,000	366,593	0.46
US\$	Fortune Star BVI Ltd 6.85% 02-Jul-24	400,000	391,000	0.50
US\$	Fuqing Investment Management Ltd 3.25% 23-Jun-25	400,000	358,376	0.45
US\$	Greentown China Holdings 4.7% 29-Apr-25	200,000	180,431	0.23
US\$	Greentown China Holdings 5.65% 13-Jul-25	600,000	540,300	0.68
US\$	Hopson Development Holdings Ltd 7% 18-May-24	500,000	486,250	0.62
US\$	Huarong Finance 4.25% 07-Nov-27	450,000	416,115	0.53
US\$	Huarong Finance 5.5% 16-Jan-25	500,000	494,750	0.63
US\$	Huarong Finance II 4.625% 03-Jun-26	750,000	720,937	0.91
US\$	Huarong Finance II 4.875% 22-Nov-26	500,000	479,995	0.61
US\$	RKPF Overseas 2019 A Ltd 6.7% 30-Sep-24	500,000	425,250	0.54
US\$	Sinochem Overseas Capital Co Ltd 6.3% 12-Nov-40	1,000,000	1,075,396	1.36
US\$	Sands China Ltd 5.625% 08-Aug-25	350,000	344,247	0.44
US\$	Shui On Development Holdings 5.5% 03-Mar-25	300,000	219,300	0.28
US\$	Shui On Development Holdings 6.15% 24-Aug-24	400,000	354,080	0.45
US\$	Sunshine Life Insurance 4.5% 20-Apr-26	1,000,000	938,492	1.19
US\$	Talent Yield International Ltd 3.125% 06-May-31	750,000	649,934	0.82
US\$	Tencent Holdings Ltd 3.975% 11-Apr-29	500,000	473,642	0.60
US\$	Tencent Holdings Ltd 2.39% 03-Jun-30	500,000	426,257	0.54
US\$	Tencent Holdings Ltd 3.29% 03-Jun-60	400,000	256,680	0.32
US\$	Tencent Holdings Ltd 3.84% 22-Apr-51	500,000	375,126	0.48
US\$	Tencent Music Entertainment Group 2% 03-Sep-30	400,000	325,580	0.41

	額面	公正価値 US\$	純資産に 占める割合 (%)	
社債 (続き)				
中国 (続き) (取得原価 : 14,808,430米ドル)				
US\$	Yunda Holding Investment Ltd 2.25% 19-Aug-25	200,000	185,992	0.23
US\$	ZhongAn Online P&C Insurance Co Ltd 3.125% 16-Jul-25	1,000,000	945,357	1.20
			14,847,343	18.80
香港 (取得原価 : 11,146,673米ドル)				
US\$	AIA Group 3.2% 16-Sep-40	200,000	149,167	0.19
US\$	Castle Peak Power Company 2.2% 22-Jun-30	500,000	423,210	0.54
US\$	Citic Ltd 2.85% 25-Feb-30	500,000	443,026	0.56
US\$	Citic Ltd 3.7% 14-Jun-26	1,000,000	964,900	1.22
US\$	Far East Horizon Ltd 2.625% 03-Mar-24	800,000	800,000	1.01
US\$	Far East Horizon Ltd 4.25% 26-Oct-26	500,000	468,729	0.59
US\$	Far East Horizon Ltd 3.375% 18-Feb-25	400,000	387,000	0.49
US\$	HKT Capital No.6 Ltd 3% 18-Jan-32	800,000	677,800	0.86
US\$	Li & Fung 4.5% 18-Aug-25	663,000	643,066	0.81
US\$	LS Finance 2017 Ltd 4.8% 18-Jun-26	600,000	520,459	0.66
US\$	Melco Resorts Finance Ltd 5.25% 26-Apr-26	400,000	383,876	0.49
US\$	Melco Resorts Finance Ltd 5.625% 17-Jul-27	500,000	473,937	0.60
US\$	Nan Fung International Holdings 5% 05-Sep-28	750,000	715,694	0.91
US\$	PCGI Intermediate Holdings 4.75% 28-Oct-24	1,715,000	1,672,983	2.12
US\$	Ping An Real Estate Capital Ltd 2.75% 29-Jul-24	1,000,000	970,744	1.23
US\$	Xiaomi Best Time International Ltd 3.375% 29-Apr-30	800,000	698,403	0.89
US\$	Yango Justice International 10.25% 15-Sep-22*	1,000,000	-	-
			10,392,994	13.17
インド (取得原価 : 8,084,304米ドル)				
US\$	Adani Electricity 3.949% 12-Feb-30	700,000	599,782	0.76
US\$	Adani Ports and Special Economic Zone 4.2% 04-Aug-27	750,000	689,943	0.87
US\$	CA Magnum Holdings 5.375% 31-Oct-26	700,000	672,833	0.85
US\$	Cliffton Ltd 6.25% 25-Oct-25	600,000	593,628	0.75
US\$	Delhi International Airport 6.45% 04-Jun-29	300,000	294,378	0.37
US\$	GMR Hyderabad International Airport 4.25% 27-Oct-27	300,000	276,375	0.35
US\$	Greenko Energy Holdings 4.3% 13-Dec-28	200,000	164,700	0.21
US\$	Greenko Solar (Mauritius) 5.55% 29-Jan-25	800,000	790,000	1.00
US\$	Greenko Solar (Mauritius) 5.95% 29-Jul-26	200,000	195,978	0.25
US\$	HPCL-Mittal Energy Ltd 5.25% 28-Apr-27	500,000	479,925	0.61
US\$	India Clean Energy Holdings 4.5% 18-Apr-27	600,000	544,986	0.69
US\$	India Cleantech Energy 4.7% 10-Aug-26	650,000	516,998	0.66

	額面	公正価値 US\$	純資産に 占める割合 (%)	
社債 (続き)				
インド (続き) (取得原価 : 8,084,304米ドル)				
US\$	NTPC Ltd 4.5% 19-Mar-28	1,000,000	974,409	1.23
US\$	Shriram Transport Finance Ltd 4.4% 13-Mar-24	750,000	747,160	0.95
US\$	Shriram Transport Finance Ltd 4.15% 18-Jul-25	500,000	482,325	0.61
			<u>8,023,420</u>	<u>10.16</u>
インドネシア (取得原価 : 2,715,586米ドル)				
US\$	Bukit Makmur Mandiri Utama 7.75% 10-Feb-26	400,000	394,520	0.50
US\$	Freeport Indonesia 5.315% 14-Apr-32	400,000	387,606	0.49
US\$	Freeport Indonesia 6.2% 14-Apr-52	500,000	477,976	0.61
US\$	Indofood CBP Sukses Makmur 3.398% 09-Jun-31	500,000	427,436	0.54
US\$	Indofood CBP Sukses Makmur 4.805% 27-Apr-52	500,000	401,397	0.51
US\$	PT Adaro Indonesia 4.25% 31-Oct-24	750,000	735,041	0.93
			<u>2,823,976</u>	<u>3.58</u>
マカオ (取得原価 : 3,570,257米ドル)				
US\$	Champion Path Holdings Ltd 4.85% 27-Jan-28	400,000	358,978	0.45
US\$	MGM China Holdings 4.75% 01-Feb-27	750,000	705,571	0.89
US\$	MGM China Holdings 5.25% 18-Jun-25	400,000	391,589	0.50
US\$	MGM China Holdings 5.375% 15-May-24	400,000	398,521	0.51
US\$	MGM China Holdings 5.875% 15-May-26	400,000	391,520	0.50
US\$	Studio City Finance Ltd 6.5% 15-Jan-28	400,000	376,000	0.48
US\$	Wynn Macau 5.125% 15-Dec-29	400,000	360,423	0.45
US\$	Wynn Macau 5.5% 01-Oct-27	300,000	284,944	0.36
US\$	Wynn Macau 5.625% 26-Aug-28	400,000	375,790	0.48
			<u>3,643,336</u>	<u>4.62</u>
マレーシア (取得原価 : 1,879,658米ドル)				
US\$	GENM Capital Labuan Ltd 3.882% 19-Apr-31	500,000	432,794	0.55
US\$	GOHL Capital 4.25% 24-Jan-27	1,500,000	1,437,888	1.82
			<u>1,870,682</u>	<u>2.37</u>
オランダ (取得原価 : 950,933米ドル)				
US\$	Minejesa Capital BV 4.625% 10-Aug-30	400,000	351,217	0.45
US\$	Mong Duong Finance BV 5.125% 07-May-29	671,000	590,661	0.75
			<u>941,878</u>	<u>1.20</u>
フィリピン (取得原価 : 1,571,151米ドル)				
US\$	Metrobank 5.5% 06-Mar-34	500,000	498,966	0.63
US\$	Rizal Commercial Banking 5.5% 18-Jan-29	1,080,000	1,079,363	1.37
			<u>1,578,329</u>	<u>2.00</u>
シンガポール (取得原価 : 2,459,136米ドル)				
US\$	BOC Aviation Ltd 4.5% 23-May-28	1,040,000	1,007,290	1.28
US\$	BOC Aviation Ltd 2.625% 17-Sep-30	500,000	425,465	0.54
US\$	Continuum Energy 9.5% 24-Feb-27	400,000	416,444	0.53

	額面	公正価値 US\$	純資産に 占める割合 (%)	
社債 (続き)				
シンガポール (続き) (取得原価 : 2,459,136米ドル)				
US\$	Global Logistic Properties 3.875% 04-Jun-25	400,000	342,400	0.43
US\$	TML Holdings Pte Ltd 4.35% 09-Jun-26	250,000	238,600	0.30
			<u>2,430,199</u>	<u>3.08</u>
韓国 (取得原価 : 973,340米ドル)				
US\$	Kookmin Bank 4.5% 01-Feb-29	500,000	474,025	0.60
US\$	SK Hynix 5.5% 16-Jan-29	500,000	498,949	0.63
			<u>972,974</u>	<u>1.23</u>
タイ (取得原価 : 1,883,462米ドル)				
US\$	GC Treasury Centre 2.98% 18-Mar-31	500,000	416,120	0.53
US\$	GC Treasury Centre 4.4% 30-Mar-32	500,000	453,074	0.57
US\$	PTTEP Treasury 3.903% 06-Dec-59	750,000	567,338	0.72
US\$	Siam Commercial Bank 4.4% 11-Feb-29	500,000	478,744	0.61
			<u>1,915,276</u>	<u>2.43</u>
英国 (取得原価 : 769,210米ドル)				
US\$	CK Hutchison Holdings 3.375% 06-Sep-49	800,000	588,495	0.75
US\$	Vedanta Resources II 8.95% 11-Mar-25	200,000	154,812	0.20
			<u>743,307</u>	<u>0.95</u>
	社債合計 (取得原価 : 55,710,313米ドル)		<u>55,031,234</u>	<u>69.74</u>
国債				
韓国 (取得原価 : 822,714米ドル)				
US\$	Export-Import Bank Korea 5.125% 11-Jan-33	800,000	808,936	1.03
			<u>808,936</u>	<u>1.03</u>
	国債合計 (取得原価 : 822,714米ドル)		<u>808,936</u>	<u>1.03</u>
変動利付債				
オーストラリア (取得原価 : 2,772,996米ドル)				
US\$	Macquarie Bank FRN 08-Sep-68	750,000	714,625	0.91
US\$	QBE Insurance FRN Perp 5.25%	1,150,000	1,119,063	1.42
US\$	QBE Insurance FRN 02-Dec-44	1,000,000	999,391	1.27
			<u>2,833,079</u>	<u>3.60</u>
香港 (取得原価 : 7,392,614米ドル)				
US\$	AIA Group FRN Perp 07-Oct-70	500,000	465,247	0.59
US\$	Bank of East Asia Ltd FRN Perp 5.825%	400,000	374,000	0.47

	額面	公正価値 US\$	純資産に 占める割合 (%)	
変動利付債（続き）				
香港（続き）（取得原価：7,392,614米ドル）				
US\$	Bank of East Asia Ltd FRN 29-May-30	1,000,000	960,950	1.22
US\$	Dah Sing Bank Ltd FRN 02-Nov-31	465,000	425,726	0.54
US\$	Dah Sing Bank Ltd FRN 15-Nov-33	1,000,000	1,035,760	1.31
US\$	FWD Group FRN Perp 13-Mar-70	300,000	281,625	0.36
US\$	Nanyang Commercial Bank FRN 20-Nov-29	2,000,000	1,962,160	2.49
US\$	Network i2i Ltd FRN Perp	1,000,000	990,000	1.25
US\$	Shanghai Commercial Bank FRN 28-Feb-33	925,000	931,392	1.18
			<u>7,426,860</u>	<u>9.41</u>
インド（取得原価：348,622米ドル）				
US\$	Axis Bank Gandhinagar FRN 08-Sep-49	400,000	368,396	0.47
			<u>368,396</u>	<u>0.47</u>
インドネシア（取得原価：1,030,800米ドル）				
US\$	Bank Negara Indonesia 4.3% FRN Perp	1,200,000	1,094,641	1.39
			<u>1,094,641</u>	<u>1.39</u>
オランダ（取得原価：244,322米ドル）				
US\$	Royal Capital BV FRN Perp 16-Jul-49	250,000	244,500	0.31
			<u>244,500</u>	<u>0.31</u>
フィリピン（取得原価：789,500米ドル）				
US\$	Globe Telecom FRN Perp 02-May-70	250,000	239,402	0.30
US\$	Rizal Commercial Banking FRN Perp	300,000	292,650	0.37
US\$	SMC Global Power Holdings FRN Perp	289,000	281,919	0.36
			<u>813,971</u>	<u>1.03</u>
シンガポール（取得原価：193,956米ドル）				
US\$	Jollibee Foods Corp FRN Perp	200,000	194,740	0.25
			<u>194,740</u>	<u>0.25</u>
韓国（取得原価：460,258米ドル）				
US\$	Hana Bank 3.5% Perp FRN 19-Apr-70	500,000	468,979	0.59
			<u>468,979</u>	<u>0.59</u>
タイ（取得原価：3,060,675米ドル）				
US\$	Bangkok Bank 5% FRN Perp	500,000	484,960	0.61
US\$	Kasikornbank 5.275% FRN Perp	400,000	388,991	0.49
US\$	Kasikornbank FRN Perp 10-Aug-49	400,000	364,579	0.46
US\$	Krungthai Bank 4.4% FRN Perp 25-Sep-70	1,200,000	1,132,440	1.44
US\$	TMBThanachart Bank FRN Perp	700,000	688,481	0.87
			<u>3,059,451</u>	<u>3.87</u>
英国（取得原価：3,783,706米ドル）				
US\$	Standard Chartered FRN Perp	300,000	302,249	0.38
US\$	Standard Chartered FRN 23-Nov-25	500,000	484,281	0.61
US\$	Standard Chartered FRN 16-Nov-28	1,000,000	1,064,437	1.35

	額面	公正価値 US\$	純資産に 占める割合 (%)	
変動利付債 (続き)				
英国 (続き) (取得原価 : 3,783,706米ドル)				
US\$	Standard Chartered FRN 21-May-30	750,000	698,246	0.88
US\$	Standard Chartered FRN 18-Feb-36	1,200,000	993,732	1.26
US\$	Standard Chartered FRN 14-Jul-69	400,000	324,043	0.41
		<u>3,866,988</u>	<u>4.89</u>	
変動利付債合計 (取得原価 : 20,077,449米ドル)		<u>20,371,605</u>	<u>25.81</u>	
投資合計、公正価値 (取得原価 : 76,610,476米ドル)		<u>76,211,775</u>	<u>96.58</u>	
為替先渡契約		<u>96,194</u>	<u>0.12</u>	
純金融資産合計		<u>76,307,969</u>	<u>96.70</u>	
その他純資産		<u>2,596,846</u>	<u>3.30</u>	
純資産合計		<u>78,904,815</u>	<u>100.00</u>	

* 債務不履行証券

通貨コード	通貨名称	国名
US\$	米ドル	米国

為替先渡契約

2024年2月29日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で以下の為替先渡契約を保有していた。

契約額買い	通貨	満期日	支払	外貨受取	未実現利益
			US\$	US\$	US\$
30,971,986	JPY	01-Mar-24	(205,855)	206,968	1,113
2,397,140,056	JPY	18-Mar-24	(15,994,049)	16,089,130	95,081
					<u>96,194</u>
					<u><u>96,194</u></u>

為替先渡契約に係る未実現利益

為替先渡契約（続き）

上記為替先渡契約はクラスA JPYヘッジド・ユニットのヘッジに関連するものである。上記の未決済契約の他方通貨は米ドルである。上記の為替先渡契約は当期を通して保有していた為替先渡契約の代表的なものである。

デリバティブ商品とヘッジ活動

シリーズ・トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。

以下の表は2024年2月29日に終了した年度の損益計算書に含まれるデリバティブに係る純損失を示している。各投資の主なリスク・エクスポージャーは外国為替である。

	実現損失	純未実現利益の変動額	合計	当期中の平均活動額
	US\$	US\$	US\$	US\$
為替先渡契約*	(3,688,482)	838,886	(2,849,596)	(205,098)

*当期中平均活動額は、米ドルに転換された各契約の平均想定エクスポージャーを用いて計算された購入活動額に基づいている。

2024年2月29日に終了した年度の為替先渡契約に係る想定エクスポージャーは、米ドル売り円買いの純額であり、クラスA（JPYヘッジド・ユニット）の平均純資産の近似値である。

◆貸借対照表・損益計算書等

アジア・コーポレート・ボンド・ファンド

<貸借対照表>

2024年2月29日現在
(米ドルで表示)

資産	
投資、公正価値 (取得原価: 76,610,476米ドル)	76,211,775
現金	2,242,715
外貨 (取得原価: 1,710米ドル)	1,756
委託証拠金	168,150
為替先渡契約に係る未実現利益	96,194
投資売却に係る未取金	1,663,991
未取利息	1,012,158
資産合計	81,396,739
負債	
投資購入に係る未払金	2,067,630
買戻受益証券に係る未払金	205,460
未払運用報酬	115,922
その他の未払報酬	102,912
負債合計	2,491,924
純資産	78,904,815
受益証券1口当たり純資産価額 - クラスA JPYヘッジド・ユニット (純資産2,412,173,176円および受益証券残高8,725,117,125口に基づく)	JPY 0.2765
受益証券1口当たり純資産価額 - クラスB アンヘッジド・ユニット (純資産9,397,510,513円および受益証券残高33,310,285,953口に基づく)	JPY 0.2821

<純資産変動計算書>

2024年2月29日に終了した会計年度
(米ドルで表示)

運用による純資産の純増加額	
投資純利益	5,221,792
実現純損失	(8,924,161)
未実現評価益の純変動額	5,153,433
運用による純資産の純増加額	1,451,064
受益者への分配金	
クラスA (JPYヘッジド・ユニット)	(4,149,274)
クラスB (アンヘッジド・ユニット)	(24,306,422)
分配金合計	(28,455,696)
資本取引より	
受益証券の発行:	
クラスA (JPYヘッジド・ユニット) (1,265,761,268口)	2,635,807
クラスB (アンヘッジド・ユニット) (8,467,135,102口)	17,705,826
	20,341,633
受益証券買戻し:	
クラスA (JPYヘッジド・ユニット) (916,619,933口)	(1,841,132)
クラスB (アンヘッジド・ユニット) (4,904,202,363口)	(10,076,846)
	(11,917,978)
資本取引による純資産の純増加額	8,423,655
純資産の減少額合計	(18,580,977)
純資産	
期首	97,485,792
期末	78,904,815

<損益計算書>

2024年2月29日に終了した会計年度
(米ドルで表示)

投資収益	
利息収入	5,913,240
投資収益合計	5,913,240
費用	
支払利息	26,695
運用報酬	501,233
管理報酬	38,891
専門家報酬	69,092
受託者報酬	15,043
保管費用	27,239
登録費用	5,291
その他費用	7,964
ファンド費用合計	691,448
投資純利益	5,221,792
実現純損失および未実現純評価益の変動額	
実現損失	(5,112,622)
投資有価証券	(5,112,622)
外国為替取引および為替先渡契約	(3,811,539)
実現純損失	(8,924,161)
未実現純評価益の変動額	
投資有価証券	4,316,042
外国為替取引および為替先渡契約	837,391
未実現純評価益の変動額	5,153,433
実現純損失および未実現純評価益の変動額	(3,770,728)
運用による純資産の純増加額	1,451,064

<財務ハイライト>

2024年2月29日に終了した会計年度
(日本円で表示)

	クラスA (JPYヘッジド・ ユニット)	クラスB (アンヘッジド・ ユニット)
受益証券1口当たりの運用成績:		
受益証券1口当たりの純資産価額 (期首)	0.3488	0.3482
投資運用から生じた (損失) / 利益^(B)		
投資純利益	0.0193	0.0193
実現純 (損失) / 利益および未実現純 (損失) / 利益の変動額	(0.0226)	0.0246
投資運用収益合計	(0.0033)	0.0439
分配金	(0.0690)	(0.1100)
受益証券1口当たりの純資産価額 (期末)	0.2765	0.2821
トータル・リターン ^(A)	(0.61%)	16.06%
財務比率*補完データ:		
純資産平均残高に対する費用の割合 ^(A)	(0.80%)	(0.80%)
純資産平均残高に対する投資純利益の比率 ^(A)	6.31%	6.29%

(A) トータル・リターンは当期中の純資産価額の変動額に基づいて計算されている。トータル・リターンには分配された金額に関連するリターンも含まれている。費用の割合および投資純利益の比率は当期中の純資産平均残高に基づいて計算されている。財務ハイライトには、すべての投資関連費用および運用費用が反映されている。

(B) 実績は資本取引を行った時期により異なる可能性がある。受益証券1口当たりの情報は当期中の日次平均受益証券口数に基づいて計算されている。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年10月15日）
（2023年10月13日～2024年10月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
11期(2020年10月12日)	円		%		%	百万円
	10,025		△0.0		—	888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0		—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0		—	560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0		—	458
15期(2024年10月15日)	10,023		0.0		61.8	437

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2023年10月12日	円		%		%
	10,018		—		—
10月末	10,018		0.0		—
11月末	10,018		0.0		—
12月末	10,017		△0.0		—
2024年1月末	10,017		△0.0		—
2月末	10,017		△0.0		—
3月末	10,017		△0.0		—
4月末	10,018		0.0		62.1
5月末	10,019		0.0		61.7
6月末	10,019		0.0		122.7
7月末	10,020		0.0		61.5
8月末	10,021		0.0		63.4
9月末	10,023		0.0		125.8
(期 末) 2024年10月15日	10,023		0.0		61.8

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年10月13日～2024年10月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,018円の基準価額は、期間末に10,023円となり、騰落率は+0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと（2024年3月中旬まで）。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.21%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.00%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

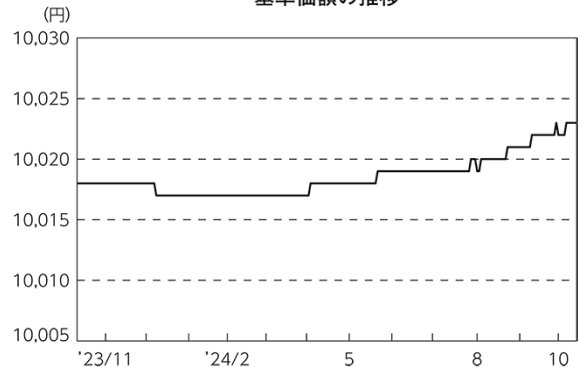
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2023/10/12	2024/09/30	2023/12/08	2024/10/15
10,018円	10,023円	10,017円	10,023円

○1万口当たりの費用明細

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,109,908	千円 — (840,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8	
合計	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第442回利付国債(2年)	0.005	270,000	270,001	2024/11/1
合 計		270,000	270,001	

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 270,001	% 61.7
コール・ローン等、その他	167,275	38.3
投資信託財産総額	437,276	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A)	資産			437,276,405
	コール・ローン等			167,267,314
	公社債(評価額)			270,001,845
	未収利息			1,588
	前払費用			5,658
(B)	負債			221,097
	未払解約金			221,097
(C)	純資産総額(A-B)			437,055,308
	元本			436,053,084
	次期繰越損益金			1,002,224
(D)	受益権総口数			436,053,084口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,023円

(注) 当ファンドの期首元本額は457,205,640円、期中追加設定元本額は1,538,188,292円、期中一部解約元本額は1,559,340,848円です。

(注) 2024年10月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・グリーン世銀債ファンド	1,280,738円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	38,584,684円	・全世界超分散株式ファンド	1,167,920円
・グローバルCOC債ファンド 円ヘッジコース	33,634,245円	・アジアREITオープン(毎月分配型)	1,014,121円
・グローバルCOC債ファンド ヘッジなしコース	30,989,423円	・日興マナー・アカウント・ファンド	991,460円
・エマーゼンダ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	11,116,700円	・SMB C・日興 世銀債ファンド	735,767円
・エマーゼンダ・プラス(マネーボールファンド)	9,867,236円	・エマーゼンダ・プラス・円戦略コース	632,814円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	8,603,589円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	493,868円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	6,991,228円	・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	464,211円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	6,370,940円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	257,210円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	6,328,612円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	170,279円
・エマーゼンダ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,593,790円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマーゼンダ)	99,902円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	5,344,019円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・世界標準債券ファンド	5,191,662円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,872,528円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバル株式トップフォーカス	2,846,134円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・エマーゼンダ・プラス・成長戦略コース	2,706,787円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	2,532,696円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,228,627円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	2,218,763円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	2,060,809円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	1,773,909円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・DC世界株式・厳選投資ファンド	1,724,483円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,462,122円		

(注) 1口当たり純資産額は1,0023円です。

○損益の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項	目	当	期
			円
(A)	配当等収益		144,077
	受取利息		163,324
	支払利息		△ 19,247
(B)	有価証券売買損益		93,845
	売買益		152,596
	売買損		△ 58,751
(C)	当期損益金(A+B)		237,922
(D)	前期繰越損益金		806,434
(E)	追加信託差損益金		2,619,859
(F)	解約差損益金		△2,661,991
(G)	計(C+D+E+F)		1,002,224
	次期繰越損益金(G)		1,002,224

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年10月13日から2024年10月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。